

## I. 事業報告

### 1. 企画展

#### 「岡本太郎と中村正義『東京展』 太郎×正義 日本の美術界に挑む！」展

会 期 2015 年 10 月 17 日(土)～2016 年 1 月 11 日(月祝)

開 催 日 数 67 日

主 催 川崎市岡本太郎美術館、美術館連絡協議会、  
読売新聞社

助 成 芸術文化振興基金

協 力 現代美術資料センター、中村正義の美術館、  
岡本太郎記念館

協 賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、  
損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網

観 覧 料 一般 900 (720) 円、高・大学生・65 歳以上  
700 (560) 円、中学生以下無料

※カッコ内は 20 名以上の団体料金

入 場 者 数 17,627 名

1 日 平 均 約 263 名

図 録 A4

ポ ス タ ー B2

チ ラ シ A4

出 品 点 数 190 点

担 当 者 仲野泰生、佐藤玲子



図録



チラシ



展示風景

#### 【開催趣旨】

1975 年、画家・中村正義はこれまで築きあげてきた画家としての人生のすべてを賭けて全く新しい美術の共同体・組織を、日本の閉塞的な美術界に誕生させようとした。自らが育った「日展」に反旗を翻した中村正義が、さらに日本美術界そのものを変革させるべく、病身をおして作ったのが「第 1 回 東京展」でした。中村正義にとって、「第 1 回 東京展」は日本美術界の全体を変革させる核であり、変容させる新しい生命体だったのです。その新しい生命体を誕生させるには、さらに強烈なエネルギーが必要でした。そのエネルギーこそが岡本太郎だったのです。

一方、岡本太郎は 1941 年に 10 年余りいたパリから帰国し、第 28 回二科展に滞欧作 4 点を発表。1946 年復員した岡本太郎は、作家活動を再開し、1947 年二科春季展に出品。1948 年、評論家・花田清輝、小説家・野間宏、安部公房、椎名麟三、埴谷雄高らと総合芸術運動を目論む「夜の会」を結成し、日本の芸術界全体の変革を目指します。ここから岡本はアヴァンギャルドの旗手として、美術という領域から逸脱するように多面的な活動を行います。岡本は二科会には所属し続け、若い芸術家を育てながら、「二科会」内部からの変革も模索していました。1961 年、奇しくも岡本太郎は、8 月に「二科会」を脱会。中村正義は、同年 6 月に「日展」から脱退しました。

本展は岡本、中村の接点である「第 1 回 東京展」の構想および再現を軸にして、岡本と中村の作品を中心に展示し、現在の日本の美術の状況を再考する機会としました。

## 【主要関連記事・TV・ラジオ放送】

- ・「【岡本太郎美術館 中村正義氏と「競演」】」東京新聞（神奈川版） 2015 年 10 月 17 日
- ・「【美術界に挑んだ「東京展」再び】」読売新聞（朝刊）2015 年 10 月 18 日
- ・「【アートシーン】「岡本太郎と中村正義 東京展」 NHK「日曜美術館」2015 年 11 月 29 日放送
- ・「【冬のおでかけカタログ インスピレーションを刺激する空間へ 美術館】」神奈川 Walker 2016 年冬号
- ・「【地域・岡本太郎と中村正義「東京展」㊤、㊦、㊧】」読売新聞 2015 年 12 月 3～5 日号
- ・「【文化】岡本太郎と中村正義 異能の 2 人に導かれて」朝日新聞（夕刊）2016 年 1 月 6 日

## 【関連事業】

### ■岡佐和香パフォーマンス『たたかひの万華草』

中村正義の後期作品の前で、女流舞踏家・岡佐和香がパフォーマンスを行いました。

日 時	2015 年 10 月 31 日（土） 14：00～15：00
出 演	岡佐和香（舞踏家）、石川高（笙）
場 所	企画展示室
料 金	無料（要観覧料）
参加人数	102 名



### ■笹木繁男講演会『正義が目指したもの』

『中村正義の生涯』著者、笹木繁男が「中村正義は何を求め、何を目指していたのか」を語りました。

日 時	2015 年 11 月 15 日（日） 14：00～16：00
出 演	笹木繁男（現代美術資料センター主宰）
場 所	ガイダンスホール
料 金	無料
参加人数	64 名



### ■菱刈俊作ワークショップ『新聞紙のコラージュで顔を作る』

第 10 回 TARO 賞・岡本敏子賞受賞作家、菱刈俊作が企画した新聞紙のコラージュで顔を作るワークショップを行いました。

日 時	2015 年 11 月 29 日（日） 14：00～16：00
対象・定員	中学生以上 20 名（要申込み）
場 所	創作アトリエ
講 師	菱刈俊作（美術作家）
料 金	無料（要観覧料）
参加人数	19 名



## ■映画『父をめぐる旅 異才の日本画家・中村正義の生涯』上映 (中村正義ドキュメンタリー映画)

(2012 年 プロデューサー・共同監督：武重邦夫、近藤正典)

日 時 2015 年 12 月 19 日 (土)、20 日 (日)、26 日 (土)、27 日 (日) 14 : 00～  
場 所 ガイダンスホール  
料 金 無料 (申し込み不要、当日先着順)  
参加人数 108 名

## ■ギャラリートーク

担当学芸員と川崎市市民ミュージアム学芸員・佐藤美子氏によるギャラリートークです。

日 時 2015 年 11 月 7 日 (土)、12 月 13 日 (日) 15 : 00～  
場 所 企画展示室  
料 金 無料 (要観覧料)  
参加人数 各日約 35 名

## 【関連施設イベント】

## ■映画『父をめぐる旅 異才の日本画家・中村正義の生涯』上映 (中村正義ドキュメンタリー映画)

(2012 年 プロデューサー・共同監督：武重邦夫、近藤正典)

日 時 10 月 17 日 (土)～23 日 (金) 連日 14:45～ ※19 日 (月) 休映  
場 所 川崎市アートセンター (新百合ヶ丘)

## 【出品リスト】

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
第 I 章						
1	岡本太郎	空間	1934/54	カンヴァス、油彩	サロン・デ・シュランパンダン 展 (1934)	川崎市岡本太郎美術館
2	岡本太郎	傷ましき腕	1936/49	カンヴァス、油彩	サロン・デ・シュランパンダン 展 (1936)	川崎市岡本太郎美術館
3	岡本太郎	黒い太陽	1949	カンヴァス、油彩	第 2 回モダンアート展	川崎市岡本太郎美術館
4	岡本太郎	夢の鳥	1951	カンヴァス、油彩	個展 (日本橋・三越)	川崎市岡本太郎美術館
5	岡本太郎	変身	1953	カンヴァス、油彩	第 38 回二科展	川崎市岡本太郎美術館
-a		変身	1953	紙、鉛筆・インク	《変身》ドローイング	川崎市岡本太郎美術館
6	岡本太郎	海辺	1954	カンヴァス、油彩	第 27 回ベネチア・ビエンナーレ日本 参加国内展示会	川崎市岡本太郎美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
7	岡本太郎	青空	1954	カンヴァス、油彩		川崎市岡本太郎美術館
-a	岡本太郎	青空	1954	紙、鉛筆	《青空》ドローイング	川崎市岡本太郎美術館
-b	岡本太郎	青空	1954	紙、色鉛筆・鉛筆	《青空》ドローイング	川崎市岡本太郎美術館
8	岡本太郎	ドラマ	1958	カンヴァス、油彩	第3回現代日本美術展	川崎市岡本太郎美術館
9	岡本太郎	マスク	1959	カンヴァス、油彩	第5回日本国際美術展	川崎市岡本太郎美術館
-a	岡本太郎	マスク	1959	紙、鉛筆	《マスク》ドローイング	川崎市岡本太郎美術館
-b	岡本太郎	マスク	1959	紙、鉛筆	《マスク》ドローイング	川崎市岡本太郎美術館
10	中村正義	斜陽	1946	紙本着彩	第2回日展（初入選）	豊橋市美術博物館
11	中村正義	夕陽	1949	紙本着彩	第5回日展	豊橋市民病院
12	中村正義	谿泉	1950	紙本着彩	第6回日展（特選）	豊橋市美術博物館
-a	中村正義	谿泉	1950	紙、インク・クレパス	《谿泉》ドローイング	中村正義の美術館
-b	中村正義	谿泉	1950	紙、鉛筆、着彩	《谿泉》下絵	豊橋市美術博物館
13	中村正義	空華	1951	紙本着彩	第7回日展	豊橋市美術博物館
14	中村正義	女人	1952	紙、鉛筆、クレパス・着彩	《女人》（第8回日展特選）下絵	豊橋市美術博物館
15	中村正義	女	1957	紙本着彩	第13回日展	豊橋市美術博物館
-a	中村正義	女	1957	紙、鉛筆	《女》ドローイング	中村正義の美術館
-b	中村正義	女	1957	紙、着彩	《女》下絵	中村正義の美術館
-c	中村正義	女	1957	紙、着彩	《女》下絵	中村正義の美術館
-d	中村正義	女	1957	紙、着彩	《女》下絵	中村正義の美術館
-e	中村正義	女	1958	紙、着彩	《女》下絵	中村正義の美術館
-f	中村正義	女	1957	紙、着彩	《女》下絵	中村正義の美術館
16	中村正義	舞妓	1958	紙本着彩	第1回新日展	兵庫県高砂市 荒井神社
17-a	中村正義	舞子	1959	紙、鉛筆	《舞子》（第2回新日展）ドローイング	中村正義の美術館
-b	中村正義	舞子	1959	紙、着彩	《舞子》下絵	中村正義の美術館
-c	中村正義	舞子	1959	紙、着彩	《舞子》下絵	中村正義の美術館
-d	中村正義	舞子	1959	紙、着彩	《舞子》下絵	中村正義の美術館
18	中村正義	太郎と花子	1960	紙本着彩	第3回新日展	宗教法人 鳳来寺（名古屋市美術館 寄託）
-a	中村正義	太郎と花子	1960	紙、鉛筆・着彩	《太郎と花子》下絵	中村正義の美術館
-b	中村正義	太郎と花子	1960	紙、鉛筆・着彩	《太郎と花子》下絵	中村正義の美術館
-c	中村正義	太郎と花子	1960	紙、鉛筆・着彩	《太郎と花子》下絵	中村正義の美術館
第II章						
1	岡本太郎	赤	1961	カンヴァス、油彩		川崎市岡本太郎美術館
2	中村正義	妓女	1962	紙本着彩、コラージュ	第5回現代日本美術展	豊橋市美術博物館

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
近代日本の造形・絵画と彫刻展						
3	岡本太郎	装える戦士	1962	カンヴァス、油彩	(国立近代美術館)	川崎市岡本太郎美術館
4	中村正義	男と女	1963	紙本着彩	第7回日本国際美術展	豊橋市美術博物館
-a	中村正義	男と女	1963	紙、着彩	《男と女》下絵	中村正義の美術館
-b	中村正義	男と女	1963	紙、インク・着彩	《男と女》下絵	中村正義の美術館
5	中村正義	自画像	1962	紙本着彩	第5回中部日本画総合展	名古屋市美術館
6	岡本太郎	若い闘争	1962	カンヴァス、油彩	第5回現代日本美術展	川崎市岡本太郎美術館
7	岡本太郎	エクセホモ	1963	カンヴァス、油彩	個展(池袋・西武百貨店)	川崎市岡本太郎美術館
8	中村正義	男女	1963	紙本着彩	個展「男女」(上野・松坂屋、他)	名古屋市美術館
9	中村正義	月の輪	1963	紙本着彩		豊橋市美術博物館
10	中村正義	イト	1964	紙本着彩	第6回現代日本美術展	豊橋市美術博物館
11	岡本太郎	千手	1965	カンヴァス、油彩		川崎市岡本太郎美術館
源平海戦絵巻 第二回「海戦」ド						
12	中村正義	海戦	1964	紙、鉛筆	ローイング	中村正義の美術館
源平海戦絵巻 第三						
*13	中村正義	図「玉楼炎上」	1964	紙本着彩	映画『怪談』第三話「耳無芳一 の話」挿画	東京国立近代美術館
-a	中村正義	玉楼炎上	1964	紙、鉛筆・墨	源平海戦絵巻 第三回「玉楼炎 上」下絵	中村正義の美術館
源平海戦絵巻 第四						
*14	中村正義	図「修羅」	1964	紙本着彩	映画『怪談』 第三話「耳無芳一 の話」挿画	東京国立近代美術館
-a	中村正義	修羅	1964	紙、鉛筆	第四回「修羅」ドローイング	中村正義の美術館
源平海戦絵巻 第四回「修羅」下						
-b	中村正義	修羅	1964	紙、色鉛筆・クレパス	絵	中村正義の美術館
源平海戦絵巻 第五						
*15	中村正義	図「龍城煉獄」	1964	紙本着彩	映画『怪談』 第三話「耳無芳一 の話」挿画	東京国立近代美術館
-a	中村正義	龍城煉獄	1964	紙、色鉛筆・クレパス	源平海戦絵巻 第五回「龍城煉 獄」下絵	中村正義の美術館
紙本着彩、アクリル第7回現代日本美術展:右隻《風						
*16	中村正義	爽爽	1966	ル、四曲一双屏風	景》	右隻:愛知県美術館 左隻:《蒼明》 岡崎市美術博物館
17	岡本太郎	明日の神話	1968	カンヴァス、油彩	第8回現代日本美術展	川崎市岡本太郎美術館
*18	中村正義	おねえちゃん	1968	絹本着彩、六曲一双屏風	第8回現代日本美術展	愛知県美術館
19	岡本太郎	午後の日	1967	ブロンズ		川崎市岡本太郎美術館
20	岡本太郎	若い太陽の塔	1969	FRP		川崎市岡本太郎美術館
21	岡本太郎	太陽の塔	1970	FRP		川崎市岡本太郎美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
第Ⅲ章						
1-a	栗津 潔	第 1 回東京展 ポス ターB2	1975	紙に印刷		中村正義の美術館
-b		第 1 回東京展 ポス ターB1	1975	紙に印刷		中村正義の美術館
-c		第 1 回東京展 ポス ターB3	1975	紙に印刷		佐藤美喜子氏
-d		第 1 回東京展 パン フレット	1975	紙に印刷		中村正義の美術館
2	七彩工芸	太郎人形	1975	FRP		川崎市岡本太郎美術館
3	岡本太郎	記念撮影	1975	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展《無題》	川崎市岡本太郎美術館
4	池田龍雄	BRAHMAN 連作 BRAHMAN 第一章 梵天	1973-74	紙、アクリル		作家蔵
5	池田龍雄	BRAHMAN 連作 BRAHMAN 第一章 梵天	1973	紙、アクリル		作家蔵
*6	井上長三郎	白い椅子	1969	カンヴァス、油彩	第 33 回自由美術協会”非体制” 展/第 1 回東京展	板橋区立美術館
7	井上長三郎	肖像	1976	カンヴァス、油彩	第 2 回東京展	個人蔵
*8	井上照子	まひる	1950 年代	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展	個人蔵
9	井上リラ	コンポジション	1974 年頃	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展	個人蔵
10	菌部雄作	錯綜するもの	1975	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展(推定)	作家蔵
11	大沢昌助	12 日 日曜日	1975	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展	愛宕山アートワークス株式会社
12	若江漢字	無題	1975/2015	写真(再プリント)	第 1 回東京展(推定)	作家蔵
13	吉仲太造	病と偽薬	1975	カンヴァス、シルク スクリーン、油彩		文京アート
*14	今井祝雄	Blue Circle No. 1 (水平線シリーズ)	1974	紙、コラージュ	個展(大阪・ギャラリー由起オガ ワ)/第 1 回東京展	芦屋市立美術博物館
*15	今井祝雄	Blue Planet No. 2	1976	紙、コラージュ	ポートピア '81 テーマ館(神戸)	作家蔵
16	石岡瑛子	Crystal Silence No. 5	1974	紙、印刷	第 1 回東京展	公益財団法人 DNP 文化振興財団
17	永井一正	N-7	1975	紙、シルクスクリーン	第 1 回東京展	公益財団法人 DNP 文化振興財団
18	森野真弓	天皇という帽子	1976	紙、エッチング	第 1 回東京展(テストプリント)	作家蔵

No.	作者名	作家名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
19	黒崎 彰	魔法陣(Magic Square)7	1975	紙、木版・写真凸版	第 1 回東京展	作家蔵
20	岡本信治郎 矢柳剛	イエロー マシン アン ド グリーン タイムス	1975	紙、シルクスクリー ン	第 1 回東京展	作家蔵(矢柳剛氏)
21	矢柳 剛	地球…そして今は No. 9	1975	紙、シルクスクリー ン	第 1 回東京展	作家蔵
22	山田彊一	裸婦(モノクロとカ ラー)	1974	紙、印刷物転写	第 1 回東京展(出品時は 3 点組)	作家蔵
23	田名網敬一	恋のスーパーオレ ンジ	1974	紙、シルクスクリー ン	第 1 回東京展(推定)	作家蔵
24	田島征彦	陽気な小作人	1975	紙、シルクスクリー ン	第 1 回東京展	作家蔵
25	小作青史	頭達の季節C	1974	紙、リトグラフ		多摩美術大学
26	藤林叡三	老闘士	1974	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展	武蔵野美術大学 美術館・図書館
27	金山明子	腐敗都市—東京	1975	カンヴァス、アクリル	第 1 回東京展	作家蔵
28	桂川 寛	わが街	1975	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展	豊島区寄託
29	山下菊二	チリ〇〇〇	1975	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展	神奈川県立近代美術館
30	佐熊桂一郎	巡礼	1970 年代	カンヴァス、油彩		羽黒洞木村東介
31	大島哲以	沈める街	1970 年頃	カンヴァス、アクリ ル、他	第 1 回東京展	羽黒洞木村東介
32	佐藤多持	水芭蕉曼陀羅・白 34	1975	紙本墨画、淡彩	第 1 回東京展	佐藤美喜子氏
33	星野真吾	終曲	1975	紙本着彩	第 1 回東京展《人体による作品 (終曲)》	豊橋市美術博物館
34	丸木位里	房総の海	1970	紙本墨画	第 1 回東京展	個人蔵
35	丸木 俊	火炎仏(不動明王)	1970	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展《火炎仏》	個人蔵
36	中村正義	おそれA	1974	紙本着彩	黒い太陽・7人の画家-第1回人 人展《不安》	豊橋市美術博物館
37	中村正義	おそれB	1974-75	紙本着彩	黒い太陽・7人の画家-第1回人 人展《不明》/第1回東京展《お それ》	豊橋市美術博物館
-a	中村正義	おそれ(カシコマリ族)	1974	紙、鉛筆	《おそれ》ドローイング	中村正義の美術館
-b	中村正義	おそれ	1974	紙、鉛筆	《おそれ》ドローイング	中村正義の美術館
-c	中村正義	おそれ	1974	紙、鉛筆	《おそれ》ドローイング	中村正義の美術館
-d	中村正義	おそれ	1974	紙、鉛筆・インク・着彩	《おそれ》下絵	中村正義の美術館蔵

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
38-a	速水史朗	祖	1975 頃	瓦		個人蔵
-b	速水史朗	祖		瓦		個人蔵
-c	速水史朗	祖		瓦		個人蔵
-d	速水史朗	祖		瓦		個人蔵
39	四谷シモン	未来と過去のイヴ	1973	紙、木、ガラス、毛、布		個人蔵
40	金子國義	お遊戯	1975	カンヴァス、油彩	第 1 回東京展《LES JEUX》	個人蔵
41	松本俊夫	色即是空	1975	DVD(16mm カラーフィルム よりデジタル変換)	第 1 回東京展(アンダーグラウ ソロジーⅢ)	NPO 戦後映像芸術アーカイブ
42	寺山修司	釘	1975	公演記録写真による スライドショー	第 1 回東京展	テラヤマワールド
43	松澤 宥	レクチュール '75	1975	紙、インク	第 1 回東京展	松澤久美子氏
第IV章						
1	中村正義	三人	1974	紙本着彩		中村正義の美術館
2	中村正義	何処へいく	1974	紙本着彩	第 11 回日本国際美術展《呪詛(世界 に告ぐ、そのⅡ)》	豊橋市美術博物館
3	中村正義	うしろに立って いる私	1974	紙本着彩	黒い太陽・7人の画家-第1回 人人展	中村正義の美術館
4	中村正義	ピエロ	1975	紙本着彩	人人展-黒い太陽・11人の絵師 たち	神奈川県立近代美術館
5	中村正義	うしろの人	1972-77	紙本着彩	美人画の系譜展(新宿・京王百貨店) 《舞妓》/黒い太陽・7人の画家-第 1回人人展	豊橋市美術博物館
6	岡本太郎	遭遇	1981	カンヴァス、油彩		川崎市岡本太郎美術館
7	岡本太郎	疾走する眼	1992	カンヴァス、油彩		川崎市岡本太郎美術館
8	岡本太郎	祭り	1985	FRP		川崎市岡本太郎美術館
第V章						
1-a-e	岡本太郎	坐ることを拒否する椅子	1963	陶		川崎市岡本太郎美術館
2	岡本太郎	ひもの椅子	1967	木、ロープ		川崎市岡本太郎美術館
3	岡本太郎	手の椅子	1967	FRP		川崎市岡本太郎美術館
4	岡本太郎	顔の時計	1967	FRP		川崎市岡本太郎美術館
5	岡本太郎	火の接吻	1970	セラミック		川崎市岡本太郎美術館
6	岡本太郎	顔のグラス	1976	ガラス		川崎市岡本太郎美術館
7	岡本太郎	水差し男爵	1977	ガラス		川崎市岡本太郎美術館
8	岡本太郎	夢の鳥 ポット	1977	陶磁		川崎市岡本太郎美術館
9	岡本太郎	夢の鳥 水差し	1977	陶磁		川崎市岡本太郎美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
10	岡本太郎	夢の鳥 ミルクピッチャー	1977	陶磁		川崎市岡本太郎美術館
11	岡本太郎	夢の鳥 シュガーポット	1977	陶磁		川崎市岡本太郎美術館
12	岡本太郎	夢の鳥 ティーカップ	1977	陶磁		川崎市岡本太郎美術館
13	岡本太郎	マミ会館(模型)	1968	FRP		川崎市岡本太郎美術館
14	岡本太郎	月の壁	1956	カンヴァス、油彩		板橋区立美術館
15	中村正義	完全機能構造体 (FFC 住宅) 模型	1970	プラスチック、他		中村正義の美術館
16-a	中村正義	御園座 緞帳下図	1963	紙、色紙、着彩		中村正義の美術館
-b		御園座 緞帳下図	1963	紙、金箔、着彩		中村正義の美術館
-c		御園座 緞帳下図	1963	紙、金箔、着彩		中村正義の美術館
-d		御園座 緞帳下図	1963	紙、着彩		中村正義の美術館
-e		御園座 緞帳下図	1963	紙、色紙		中村正義の美術館
-f		名古屋国際ホテル 国際会議場緞帳下図	1964	紙、クレパス・着彩		中村正義の美術館
-g		名古屋国際ホテル 国際会議場緞帳下図	1964	紙、クレパス		中村正義の美術館
-h		名古屋国際ホテル 国際会議場緞帳下図	1964	紙、クレパス・着彩		中村正義の美術館
-i		神奈川県立音楽堂 緞帳下図	1965	金紙に型押し		中村正義の美術館
-j		中日劇場 緞帳下図 (雲龍)	1966	紙、クレパス・着彩		中村正義の美術館
-k		中日劇場緞帳のた めに	1966	紙、着彩		中村正義の美術館
-l		レストランベルウ ッドのために	1970-71	紙、色紙、着彩		中村正義の美術館
17-a	中村正義	『一ノ谷物語』衣装 スケッチ	1964	紙、鉛筆・着彩	(旅僧と旅人)	中村正義の美術館
-b		『一ノ谷物語』衣装 スケッチ	1964	紙、鉛筆・着彩	(侍女・桔梗)	中村正義の美術館
-c		『一ノ谷物語』衣装 スケッチ	1964	紙、鉛筆・着彩	(夜叉となった上臈)	中村正義の美術館
-d		『一ノ谷物語』衣装 スケッチ	1964	紙、鉛筆・着彩	(4人の兵士の霊)	中村正義の美術館
-e		『一ノ谷物語』衣装 スケッチ	1964	紙、鉛筆・着彩	(敦盛と教経)	中村正義の美術館

No.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	出品展	所蔵
-f		『一ノ谷物語』衣装 スケッチ	1964	紙、鉛筆・着彩	(敦盛と萩明の道行)	中村正義の美術館
18-a	岡本太郎	『寿二人三番叟』衣 装スケッチ	1961	紙、鉛筆		岡本太郎記念館
-b		『寿二人三番叟』舞 台スケッチ	1961	紙、鉛筆・水彩		岡本太郎記念館
-c		『寿二人三番叟』プ ログラム	1961	印刷物		岡本太郎記念館
第VI章						
1	中村正義	自画像	1966	カンヴァス、油彩		中村正義の美術館
2	岡本太郎	顔・顔・顔	1980	カンヴァス、油彩		川崎市岡本太郎美術館
3	中村正義	男	1963	カンヴァス、油彩・個展「男と女」(上野・松坂屋、 アクリル 他)		中村正義の美術館
4	中村正義	顔と顔	1976	紙本着彩	第2回人人展	丸山治郎氏
5-a	中村正義	顔	1966	カンヴァス、油彩		中村正義の美術館
-b		顔	1966	カンヴァス、油彩・個展「顔の自伝」(東京・日本画 ペンキ 廊)		中村正義の美術館
-c		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-d		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-e		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-f		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-g		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-h		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-i		顔	1973-76	紙本着彩		中村正義の美術館
-j		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-k		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
-l		顔	1973-76	紙本着彩	第2回人人展	中村正義の美術館
6-a-e	岡本太郎	マスク	1970	FRP		川崎市岡本太郎美術館
7	中村正義	顔	1975	テラコッタ		中村正義の美術館 豊橋市美術 博物館
8	中村正義	正義不在	1968 頃	紙、墨書		神野信郎氏
9	中村正義	□旁	1976	紙、墨書	第2回東京展	丸山治郎氏
10	岡本太郎	夢	1979	紙、墨書		川崎市岡本太郎美術館

〈展示替等〉

豊橋市美術博物館：展示期間 8 月 8 日～9 月 27 日

川崎市岡本太郎美術館：前期展示＝10 月 17 日～11 月 29 日/後期展示＝12 月 1 日～1 月 11 日

- \* II:13 中村正義 《源平海戦絵巻 第三回「玉楼炎上」》 後期
- \* II:14 中村正義 《源平海戦絵巻 第四回「修羅」》 前期
- \* II:15 中村正義 《源平海戦絵巻 第五回「龍城煉獄」》 前期
- \* II:16 中村正義 《爽総》 [右隻] 後期  
[左隻] 後期
- \* II:18 中村正義 《おねえちゃん》 [右隻] 前期  
[左隻] 前期
- \* III:6 井上長三郎 《白い椅子》 豊橋会場のみ展示
- \* III:7 井上長三郎 《肖像》 川崎会場のみ展示
- \* III:8 井上照子 《まひる》 豊橋会場のみ展示
- \* III:14 今井祝雄 《Blue Circle No.1》 後期
- \* III:15 今井祝雄 《Blue Planet No.2》 前期